

子どもを守る

5月28日に、神奈川県川崎市でスクールバスを待っていた児童が襲われるというあってはならない事件がありました。

本校の子ども達は、毎日そして定期的に『見守りボランティア』『交通教育専門員』『御山小学区交通安全母の会』『交通対策協議会清水支部』『清水地区防犯協会』等の多くの皆様に見守られて登下校をしております。保護者の皆様には、登下校の安全のため、登校するお子さんに、安全に注意して道を歩くように、不審者に気をつけるようになど、声をかけていただければと思います。また、防犯ブザーの携帯、決まった通学路を歩く、できるだけ人通りの多い道や明るい道を通るようお話しいただければと思います。

本校では、前回お知らせしましたように、年に複数回「避難訓練（火災）（地震）（防犯）」を行っています。どれも、児童の命を守る『自分の命は自分で守る』ことを学ぶものです。その際、次のようなことを特に話しています。ご家庭でも話題にいただければと思います。

いかのおすし（防犯）

- 「いか」・・・ いかない（知らない人にはついて行かない）
- 「の」・・・ のらない（知らない人の車には絶対に乗らない）
- 「お」・・・ おおごえをだす（大きな声で助けを呼ぶ）
- 「す」・・・ すぐにげる（その場からすぐ逃げる）
- 「し」・・・ しらせる（周りにいる大人にすぐ知らせる）

イカのおすし

おかしも（火災・地震等）

- 「お」・・・ おさない（避難するとき、人を押さない）
- 「か」・・・ かけない（避難するとき、慌てて駆け出さない）
- 「し」・・・ しゃべらない（避難するとき、お話ししないで避難する）
- 「も」・・・ もどらない（避難したら、戻らない）



おやま 110番の家

御山地区の多くの皆様にご協力いただき、『おやま 110番の家』を設置していただいています。何かあったら、安心して子ども達が逃げ込めるところです。

令和元年度版は、6月中旬に配布予定です。お子さんと一緒に場所の確認等をお願いいたします。

